

# さくら湖管理ニュース

No.75  
5月  
2008年  
発行  
国土交通省 東北地方整備局  
三春ダム管理所

## 中沢所長 着任のあいさつ

国土交通省 東北地方整備局  
三春ダム管理所 所長 中沢重一



この度、4月1日付けで矢沢所長の後任として参りました中沢です。どうぞ、宜しくお願いいたします。

三春ダムは、平成2年から3年にかけて春田大橋や三春トンネル等の補償工事を担当して以来2度目の勤務となります。今回は、三春ダムの機能が十分発揮できるよう、新たな視点で業務に当たりたいと思っております。

近年、全国各地で豪雨による災害の話題をよく耳にしますが、当ダムでも運用開始以来、阿武隈川流域に甚大な被害を引き起こした「平成10年8月洪水」や「平成14年7月洪水」をはじめ21回の洪水調節を実施し、洪水被害の軽減に寄与しております。また地元三春町をはじめ郡山市・田村市・本宮市への水道・農業・工業の各用水の供給および阿武隈川に対する維持流量の補給を行っており

「流域に活力と潤い」の確保や水質対策など環境の保全のために三春ダムの機能をフルに発揮し、「流域の安全・安心」な生活環境を守り、安定した社会基盤の形成に寄与するため適正な運用を実施していきたいと考えております。

最後に、三春ダムは郡山市街地近郊に位置し、さくら湖周辺には国の天然記念物の「滝桜」をはじめ、さくら湖自然観察ステーションや田園生活館等の周辺施設が整備されており、平成18年度のダム湖利用実態調査に置いて54万人（全国102ダム中 全国第4位）が訪れており、今後も更にも多くの方々に楽しんでいただけるよう関係者の方々との連携を図っていきたいと考えております。

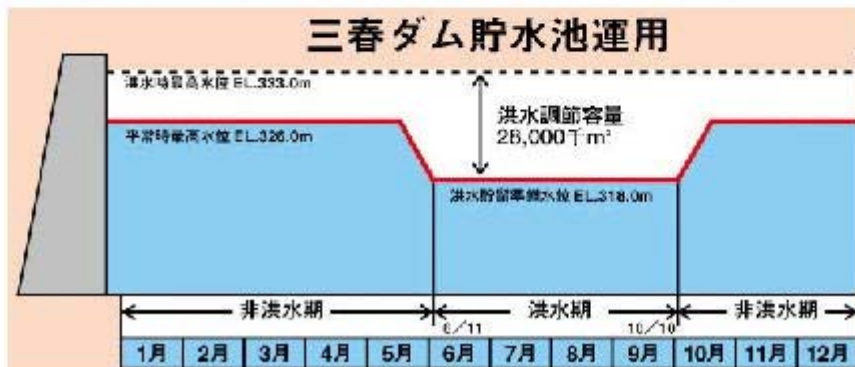
三春ダムからの  
お願い

## 洪水期に備え、貯水池を下げます。

洪水期までに貯水位を下げます。そのため放流量が普段より多くなる場合があります。ダム下流河川の水位が上昇しますので、河川を利用する方はご注意ください。

洪水調節容量確保のための放流期間 平成20年5月20日～6月10日

6月11日から10月10日の期間を大雨により洪水の発生しやすい期間として「洪水期」と定めております。この期間は洪水調節容量を確保するために貯水池の水位を下げ、大雨による洪水に備えます。



## ゴールデンウィーク前安全利用点検 実施

三春ダム周辺は親水施設等が整備され、レクリエーション活動の場として多くの人々に利用されています。それをふまえ、毎年利用者が増加するゴールデンウィーク期間前に、さくら湖周辺の公園や親水施設を安全に利用していただけるように、点検や不具合箇所の補修を行っています。

今年は、4月15日から17日にかけて、19箇所の公園や施設等で安全点検を実施しました。そのうち、三春町で管理する公園等については、三春町役場の方と合同で点検を行いました。主な点検内容としては、歩行上の支障の有無、危険箇所や利用上の注意事項が掲示されているか、手摺りの劣化状況、橋や通路・階段の支障の有無等、利用する上で危険がないかどうかの確認です。

点検の結果、さくら湖周辺の公園や親水施設においては、大きな異常・不具合箇所等は見受けられませんでした。軽微な不具合箇所として蛇沢前ダム・蛇石前ダムの進入防止策の損傷、中郷コミュニティスクール遊歩道手摺りの部分損傷、滝地区公園東屋ベンチの損傷等が確認され、速やかに応急措置を施しました。

今後は、利用者の増加する夏休み前に、再度安全点検を実施することを予定しています。これからも、施設利用者が安全で快適に利用できるように、巡視・点検、維持管理等を心がけていきたいと思えます。

三春ダム周辺の公園・施設等の利用に当たっては、安全に注意し、楽しく利用して頂けるようご協力をお願い致します。



安全点検の様子

## 利水者事業説明会 及び 放流通報連絡会 開催

4月28日(月)、三春ダム利水事業説明会および放流通報連絡会を開催しました。利水者事業説明会では、平成20年度の三春ダム事業費ならびに事業概要等を説明しました。また、4月中旬までの水質状況について情報提供しました。

放流通報連絡会は、三春ダムからの放流による河川での災害・事故防止を図るために三春町・郡山市のダム下流沿線の市町村・河川管理者・警察・消防組合・三春ダムで構成された組織の担当者が出席し、今年も洪水期前に連絡体制等の確認と、5月に行われる洪水対応演習の協力を依頼しました。



利水者事業説明会の様子

## 浅層循環施設稼働開始

三春ダムでは、水質悪化となる植物プランクトンの異常発生を防ぐために、様々な水質保全対策を実施しています。その中の一つの浅層循環施設が今年も4月23日から稼働を始めました。植物プランクトンは異常増殖するとアオコとなり水にカビの臭いを付けたり、濾過装置などの目詰まりの原因となっています。植物プランクトンが成長するためには、植物と同じように「栄養」「光」「水温」の3つの条件が必要になります。この浅層循環施設は、さくら湖の水温が12℃以上になると水深10～20mの位置で空気を吹き上げ、さくら湖の水を循環させることで、下から冷たい水を吹き上げて表面の水温を下げ、また、植物プランクトンを光りの届きにくい下層に送り込み植物プランクトンの増殖を抑制する働きをしています。



さくら湖でブクブクして見える白い泡の様なものが浅層循環施設です。さくら湖には5機設置しています。

## 三春ダム（さくら湖）周辺年間利用者 全国第4位

平成18年度ダム湖利用実態調査で三春ダム（さくら湖）周辺の年間利用者数が全国102ダムのうち第4位に輝きました。

調査結果による年間利用者数は推計値で約54万人となり、3年前（平成15年度）に実施した調査時より約11万人増加しております。

三春ダムは、「地域に開かれたダム」として、地域と一体となった整備を行っており、三春町の「三春の里田園生活館」や「さくら湖自然観察ステーション」などの利用者の他、全国的にも有名な「滝桜」があり、さくら湖周辺の散策、釣りなどにも多数の方々が訪れています。

さくら湖は、新緑の季節を迎え、桜の季節とはまた違った表情を見せてくれていますので、周辺の散策などしてみてもはいかがでしょうか。

さくら湖周辺で行われる  
主なイベント

滝桜

自然観察ステーション

三春の里田園生活館

三春ダム資料館

さくらの公園

さくら湖マラソン大会

うつくしま みずウォーク 三春大会

## 今年の滝桜とさくら湖の春



滝桜 撮影 4月22日



さくらの公園 撮影 4月22日

滝桜は今年、平年より2日早い4月13日（日）に開花し、19日（土）に満開を迎えました。その後、23日に散り始め、翌24日の雨により25日にはほぼ葉桜となりました。開花日が日曜日だったことと満開直前の週末が雨天であったため、マイカーでの観光客の出足が悪かったのですが、満開となった20日の日曜日に集中する結果となりました。また、ここ数年減少傾向だったバスでの来場者が昨年に比べ1割程度増加し、全体では昨年並みとなる約29万5千人の方が滝桜を訪れたと推定しております。

三春町役場 産業課 観光グループより

今年も桜の開花とともにさくら湖周辺は県内外の方が大勢訪れました。さくらの公園でもお弁当を囲む家族連れや友達同士記念写真を撮る方、ウォーキングを楽しむ方など満開の桜を満喫していました。

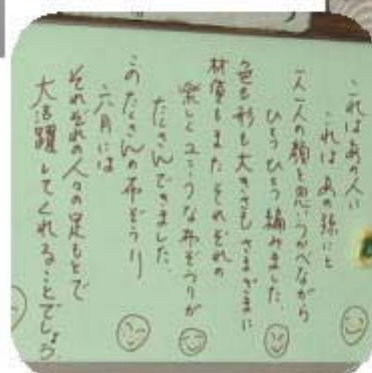


三春ダム資料館(展示ギャラリー)より

# 「ひだまり」の仲間展 ～楽書と布ぞうり～ 開催中 6月1日(日)まで展示しています

5月1日～6月1日の間、「ひだまり」の仲間展を開催しています。この作品展は、三春町内でホームギャラリーを開いている横塚様ご夫婦とご縁の合った方々5名の作品を展示しています。

楽書(らくがき)は、味のある書で観ているだけで心が和んできます。また、これからの季節、素足で履くととても気持ちの良い布ぞうり約30足を展示しています。



皆さまのお越しをお待ちしています。

※三春ダム資料館では、1階展示ギャラリーへ展示する作品を募集しています。

## 4月の見学

- ・4月16日 いわき市立平第二中学校  
1年生 136名
- ・4月25日 郡山市立行健小学校  
4年生 150名



郡山市立行健小学校のみなさん

## 俳句ポスト作品紹介



志の色  
水面に知らず  
散らし雨  
春惜しむ  
花鏡いつつ  
さくら湖に

花だより  
桜湖の面  
光り増す

## 編集後記

5月に入り、さくら湖周辺は新緑の季節を迎えています。今年もこの美しい三春ダムの自然の中を走る“さくら湖マラソン大会”が、6月8日(日)に開催されます。毎年1,000以上が参加するこの大会ですが、今年は三春ダム管理所から5名が出場し健脚を競います。みなさん上位入賞を目指して頑張ってください。



(石井)

## 編集・発行

国土交通省  
東北地方整備局  
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供をお待ちしております。

〒963-7722  
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
Tel 0247-62-3145 / Fax 0247-62-3170  
ホームページアドレス  
<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>